

資料 1

発達障がい者支援センター 事業実施状況について (令和2年度・令和3年度6月末)

資料 1-1

令和2年度発達障がい者支援センター事業実施状況

資料 1-2

令和3年4月～6月発達障がい者支援センター事業実施状況

資料 1-3

発達障がい者支援センター（エルムおおさか）による地域サポート体制の強化（令和2年度）

資料 1-4

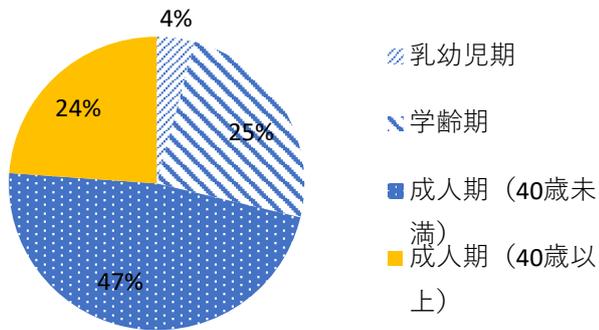
発達障がい者支援センター（エルムおおさか）による地域サポート体制の強化（令和3年4月～6月）

<相談件数（実支援人数）>

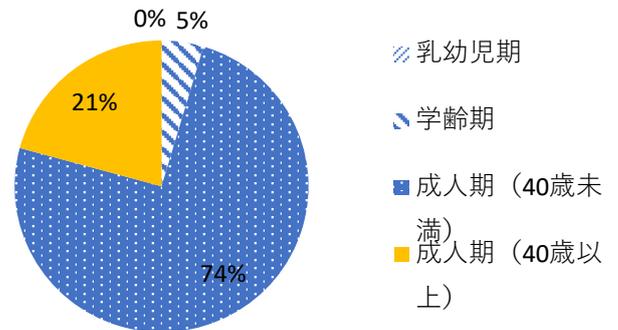
1-1 年齢別

	相談・発達	就労	小計
乳幼児期	25	0	25
学齢期	147	6	153
成人期（40歳未満）	284	97	381
成人期（40歳以上）	143	27	170
合計	599	130	729

年齢層別相談支援



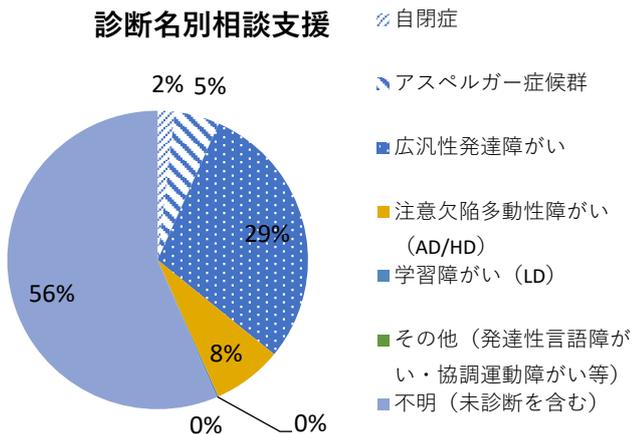
年齢層別就労支援



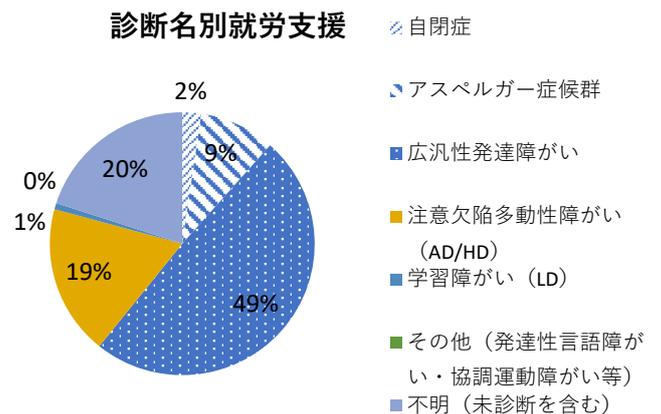
1-2 診断別

	相談・発達	就労	小計
自閉症	11	3	14
アスペルガー症候群	29	12	41
広汎性発達障がい	175	64	239
注意欠陥多動性障がい（AD/HD）	45	24	69
学習障がい（LD）	1	1	2
その他（発達性言語障がい・協調運動障がい等）	0	0	0
不明（未診断を含む）	338	26	364
合計	599	130	729

診断名別相談支援



診断名別就労支援



2 個別支援：調整会議（のべ件数）

※「相談・発達・就労支援」に伴うケース本人も含めた会議

相談・発達	就労	計
198	114	312

3 個別支援：機関コンサルテーション（のべ件数）

※「相談・発達・就労支援」に基づく施設への助言、支援者のみの会議

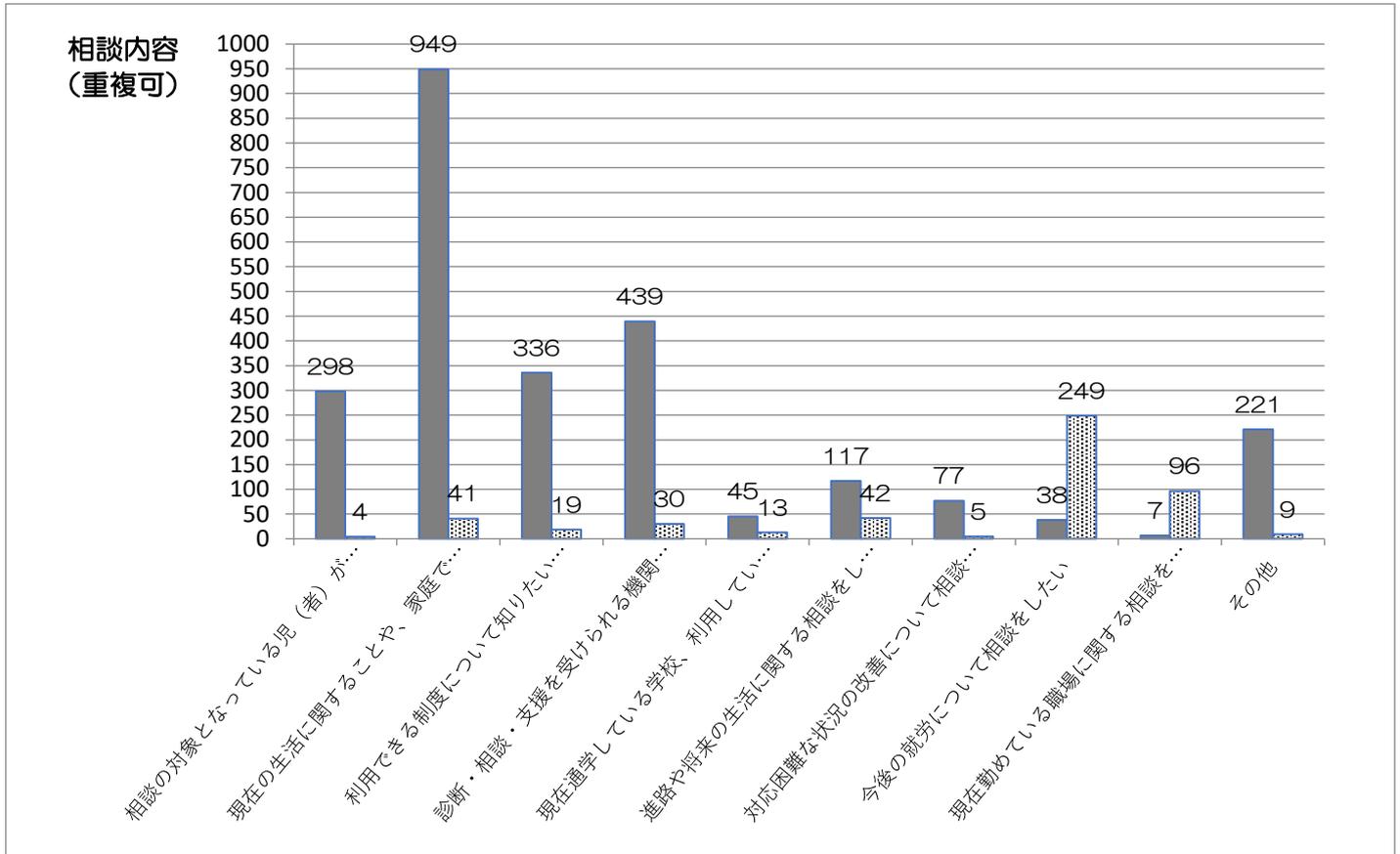
相談・発達	就労	計
36	7	43

4 相談内容（重複選択可）

相談・発達

就労

相談の対象となっている児（者）が発達障がいを知りたい	298	4
現在の生活に関することや、家庭で家族が出来ることを知りたい	949	41
利用できる制度について知りたい（手帳、年金、手当、障がい福祉サービスなど）	336	19
診断・相談・支援を受けられる機関について知りたい	439	30
現在通学している学校、利用しているサービス等に関する相談をしたい	45	13
進路や将来の生活に関する相談をしたい	117	42
対応困難な状況の改善について相談したい（強度行動障がい、ひきこもりなど）	77	5
今後の就労について相談をしたい	38	249
現在勤めている職場に関する相談をしたい	7	96
その他	221	9
合計	2527	508



5 機関支援

104回実施（令和2年4月～令和3年3月）

実訪問か所 46か所

6 研修・啓発

参加総数 2388名

実施回数

実施内容	実施回数
主催研修会	23
主催連続講座	159
共催講座	9
講師派遣	14
計	205

7 発達ノート発行数

令和2年4月～令和3年3月（238冊）	累計	2586冊
---------------------	----	-------

- ・コロナ禍の影響により、相談件数・期間コンサルテーション・主催講座や研修等、ともに件数が減少している。
- ・個別相談…相談件数は減ったが、発達障がいであるのか診断を受けたい、現在の生活に関すること、利用できる制度について知りたい、等の相談は少し増えている。診断名・年齢による割合は昨年度と変わりなく、一定落ち着いてきた。
- ・機関支援…訪問実施件数は大幅に減少したが、年間2回開催している集合研修への参加希望施設は昨年同様多かった。
- ・啓発研修…ペアレント・トレーニングは例年同様に参加募集したが、コロナ禍の状況下で定員に達せず実施できなかったクールや参加途中で受講を中止されたケースもあった。今年度も児童・成人に分けて基礎研修を年間2回ずつ計4回集合研修の形で行ったが、感染拡大防止のため定員を会場定員の半分に減らしての開催になったため、一施設からの参加人数を限定してご参加いただくことになった。
- ・「ここからからのワークショップ」「大学生の就労準備支援事業」は、昨年同様、大阪市長居障がい者スポーツセンターおよび大阪市職業リハビリテーションセンター、サテライトオフィス平野（就労移行支援事業所）の協力を得て実施した。

<相談件数（実支援人数）>

1-1 年齢別

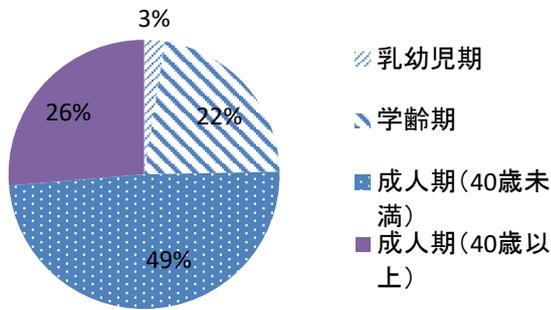
相談・発達

就労

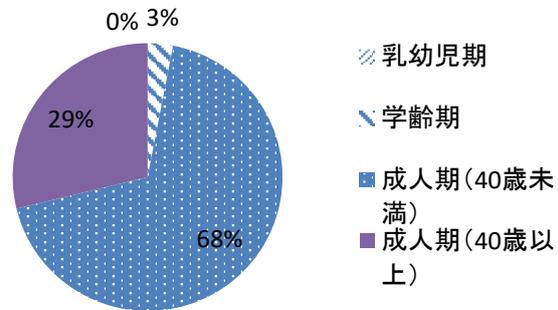
小計

	相談・発達	就労	小計
乳幼児期	6	0	6
学齢期	54	2	56
成人期（40歳未満）	119	45	164
成人期（40歳以上）	64	19	83
合計	243	66	309

年齢層別相談支援



年齢層別就労支援



1-2 診断別

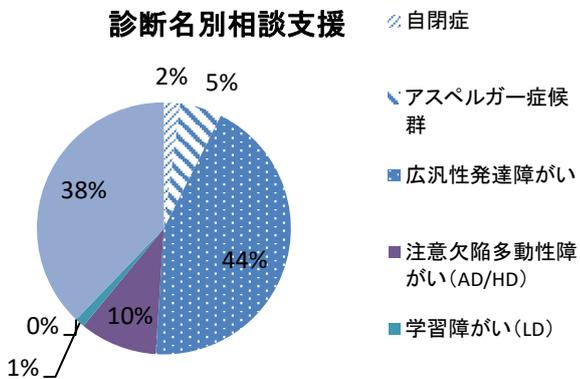
相談・発達

就労

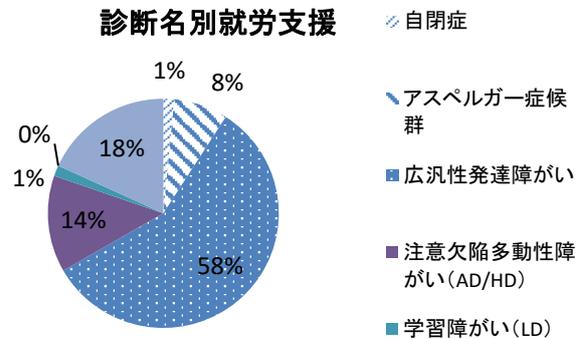
小計

	相談・発達	就労	小計
自閉症	5	1	6
アスペルガー症候群	13	5	18
広汎性発達障がい	106	38	144
注意欠陥多動性障がい（AD/HD）	24	9	33
学習障がい（LD）	3	1	4
その他（発達性言語障がい・協調運動障がい等）	0	0	0
不明（未診断を含む）	92	12	104
合計	243	66	309

診断名別相談支援



診断名別就労支援



2 個別支援：調整会議（のべ件数）

※「相談・発達・就労支援」に伴うケース本人も含めた会議

相談・発達	就労	計
24	27	51

3 個別支援：機関コンサルテーション（のべ件数）

※「相談・発達・就労支援」に基づく施設への助言、支援者のみの会議

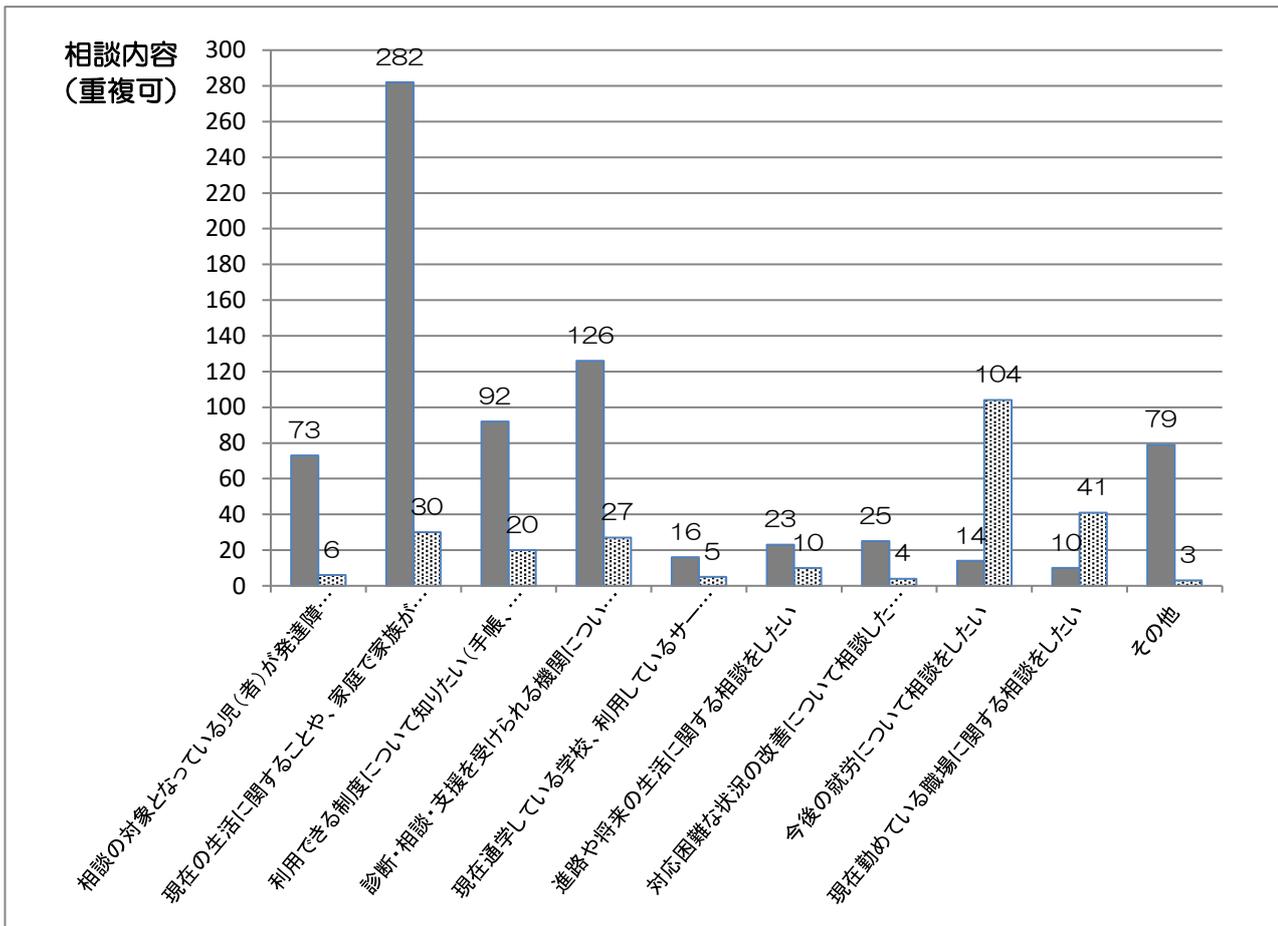
相談・発達	就労	計
2	1	3

4 相談内容（重複選択可）

相談・発達

就労

相談の対象となっている児（者）が発達障がいを知りたい	73	6
現在の生活に関することや、家庭で家族が出来ることを知りたい	282	30
利用できる制度について知りたい（手帳、年金、手当、障がい福祉サービスなど）	92	20
診断・相談・支援を受けられる機関について知りたい	126	27
現在通学している学校、利用しているサービス等に関する相談をしたい	16	5
進路や将来の生活に関する相談をしたい	23	10
対応困難な状況の改善について相談したい（強度行動障がい、ひきこもりなど）	25	4
今後の就労について相談をしたい	14	104
現在勤めている職場に関する相談をしたい	10	41
その他	79	3
合計	740	250



5 機関支援

14回実施（令和3年4月～6月）

実訪問か所 14か所

6 研修・啓発

参加総数 239名

実施回数

		実施回数
主催研修会	PT公開講座・放課後デイ基礎講座、成人期基礎講座、LD講座	2
主催連続講座	ペアレントトレーニング、ASD、スキルアップ、からだ講座等	10
共催講座	成人期当事者GW、大学生就職準備支援、子育て支援セミナー	0
講師派遣	出前研修、啓発研修等	1
計		13

7 発達ノート発行数

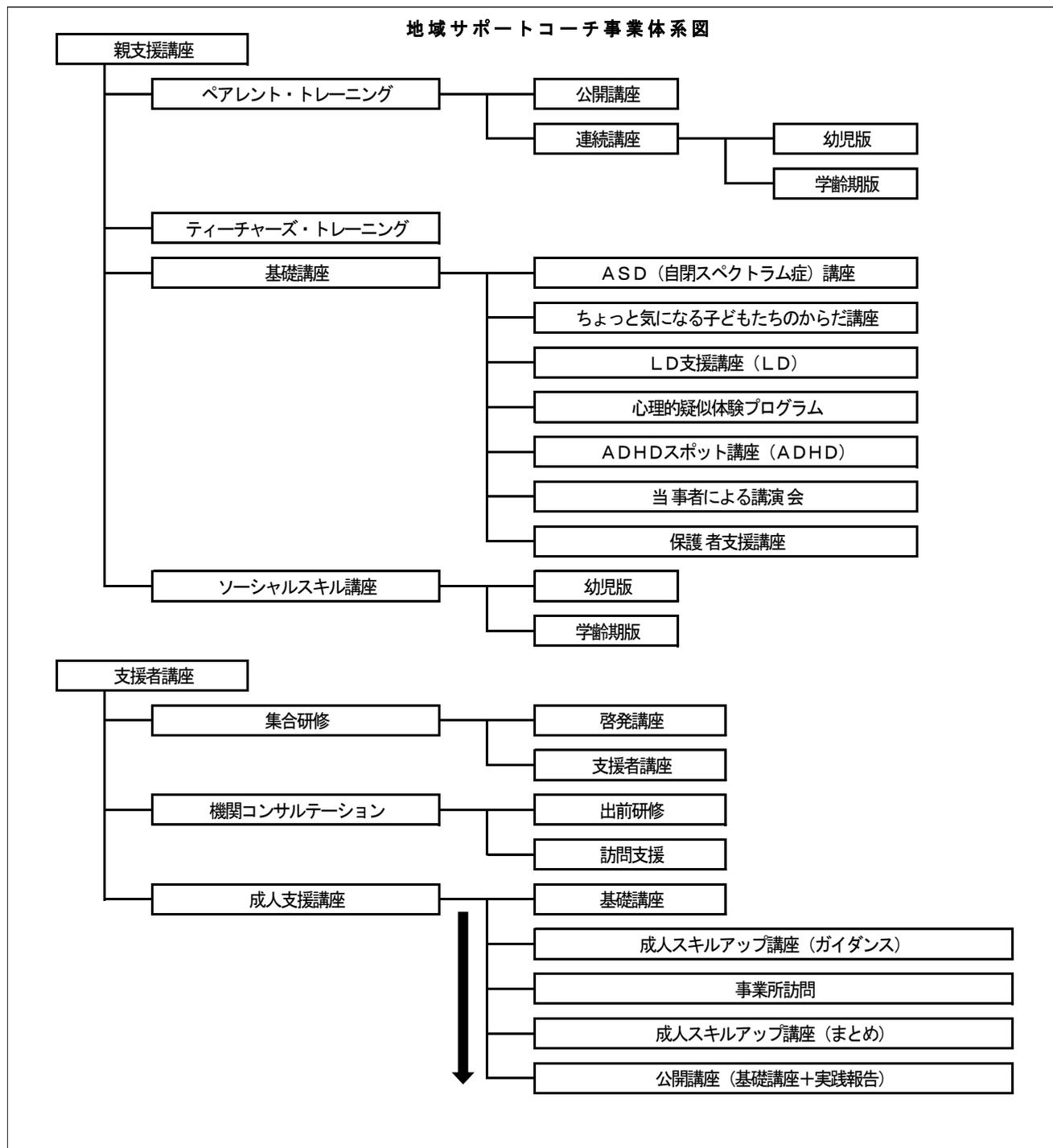
令和3年4月～6月（35冊）	累計	2621冊
----------------	----	-------

- ・個別相談：昨年度に比べて件数は若干増えており、内訳としては学齢期の相談が増えている。就労については、40歳以上の方の相談が増えている。
- ・調整会議、機関コンサルテーション：コロナ禍の影響を大きく受け、実施件数は半数以下に減っている。
- ・啓発研修：昨年に比べて大幅に減少している。ペアレントトレーニングについては、募集人数に達せずに実施を取りやめたクールが1クールあった。又、トレーニングに参加されたものの、受講途中で参加を断念されるケースも出てきている。昨年度試行として始めたティーチャーズトレーニングは、今年度本格実施しており、2クール、参加人数をいずれも2人増やして8人で実施する。昨年同様40名を超える応募があり、参加をお断りしないといけない事態となった。
- ・「ここらからだのワークショップ」「発達障がいのある学生等の就労準備支援事業」は、現在準備中。

発達障がい者支援センター（エルムおおさか）による地域サポート体制の強化
（令和2年4月～令和3年3月）

事業概要

地域サポートコーチ配置し、地域の関係機関・事業所等への啓発・研修・支援、ペアレント・トレーニング等の親支援を実施。



【 取 組 状 況 】

親 支 援 講 座

【1】ペアレント・トレーニング

児童の特性や行動を理解し、親自身が児童にとっての「最良の療育者」となり自尊心を高めることができるよう、行動療法に基づく効果的な対応法を学び、話し合い、練習する。

(1) ペアレント・トレーニング公開講座

発達障がいのある児童の特性や対応方法を解説し、特性に応じた対応の重要性を啓発するとともに、ペアレント・トレーニングの目的、概要、実践、効果を紹介することでペアレント・トレーニングの受講を促す。

対象：幼児期・学齢期の保護者・支援者

講師：今村 佐智子先生（一般社団法人 発達支援ルームまなび 理事）

定員：50名

★新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止（1回）

日程	会場
6/25	マイドームおおさか

★実施済み（2回）

日程	会場	参加者数		
		保護者	支援者	計
8/6	リファレンス大阪駅前	30	13	43
12/4	ドーンセンター	17	19	36
計		47	32	79

★公開講座アンケート結果（回収率100%）

講演内容について（理解度）	人数
大変わかりやすかった	57
わかりやすかった	21
難しかった	0
かなり難しかった	0
無回答	1
計	79

講演内容について（役立度）	人数
大変参考になった	56
参考になった	21
あまり参考にならなかった	0
全く参考にならなかった	0
無回答	2
計	79

【感想・意見】

・講座を聞いてマイナスのスパイラルになっているなど再度思いました。ペアレント・トレーニングを通して信頼関係を築いていけたらと思います。

・実際のエピソード（子育て、教育現場の話もふまえて）がわかりやすかったです。もっと聞いてみたいと思いました。

・できるだけ、できたところをほめようと思っていたが、今回の講座で自分の行動を振り返り、まったくできていなかったと反省できました。子どもたちの良い所をできるだけほめていけるようにしていきたいです。

(2) ペアレント・トレーニング実践報告会

ペアレント・トレーニング連続講座の成果をはじめ、ペアレント・トレーニングの内容、意義について広く知っていただくことを目的として実施。

対象：幼児期・学齢期の保護者・支援者

講師：今村 佐智子先生（一般社団法人 発達支援ルームまなび 理事）

定員：80名

★実施済み（1回）

日程	会場	参加者数		
		保護者	支援者	計
3/5	朝日生命ホール	20	58	78

★実践報告会アンケート結果（回収率94%）

講演内容について（理解度）	人数
大変わかりやすかった	40
わかりやすかった	29
難しかった	0
かなり難しかった	0
無回答	5
計	74

講演内容について（役立度）	人数
大変参考になった	40
参考になった	32
あまり参考にならなかった	1
全く参考にならなかった	0
無回答	1
計	74

【感想・意見】

- ・経験者の方のお話がとても心にひびきました。そして励みになります。
- ・ペアレントトレーニング参加者の体験談・感想はすべての方々に共感できる部分が多く、体験談だけでも大変参考になり、これからの子どもの接し方、親（自分）の行動のあり方を改善していけるよう、がんばっていこうという気持ちになりました。
- ・参加者、ご家族の方の話聞くことができてよかったです。ご家族の方と寄り添っていく事の大切さを改めて感じました。子どもたちの笑顔がたくさんでるような支援を心がけたいと思います。

（3）ペアレント・トレーニング連続講座

行動療法に基づく効果的な対応方法を身につけ、児童の適応行動を増やす。計画表に沿ってテーマを決めて学習・話し合い・練習を行い、ホームワークを自宅で実践する。

対象：幼児期・学齢期の保護者

定員：8名

★実施済み（幼児：6回×5クール、学齢：10回×7クール 計100回）

対象	期間	会場	参加者数		
			保護者	支援者	計
幼児	4/27～7/6	平野区民センター	中止		-
	5/7～7/16	福島区民センター	中止		-
	5/12～7/21	早川福祉会館	中止		-
	5/13～7/22	浪速区民センター	中止		-
	7/4～10/3	ドーンセンター	7		7
	9/7～11/9	西淀川区民会館	中止		-
	9/23～12/2	おおきに会議室	6		6
	10/6～12/22	港区民センター	6		6
	10/8～12/17	住吉区民センター	6		6
	1/7～3/25	生野区民センター	中止		-
	1/8～3/19	クレオ大阪子育て館（共催）	4		4
	1/13～3/24	旭区民センター	中止		-
	1/19～3/30	阿倍野区民センター	中止		-
学齢	4/30～9/17	北区民センター	中止		-
	7/4～11/7	ドーンセンター	7		7
	7/3～11/27	西成区民センター	7		7
	6/2～11/17	西区民センター	中止		-
	8/26～12/23	ドーンセンター	8		8
	9/4～1/8	中央会館	8		8
	10/14～2/24	難波市民学習センター	8		8
	11/2～3/29	天王寺区民センター	5		5
	10/15～2/18	大阪産業創造館	5		5

※中止した幼児4グループのうち、9/7～11/9、1/7～3/25、1/13～3/24、1/19～3/30については、申込が少数のため中止、残りの幼児4グループと学齢2グループは新型コロナウイルス感染拡大防止のため、実施できなかった。

★2019年度分実施済み（幼児：3回×1クール 計3回）

対象	期間	会場	参加者数		
			保護者	支援者	計
幼児	7/1～7/29	ドーンセンター	6	0	6

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため施設が使用できず今年度場所を変更して実施した。

（４）ペアレント・トレーニング フォローアップ講座

ペアレント・トレーニング連続講座を受講された保護者を対象に、講座終了後ある程度の期間が経過した段階で、ご家庭での取り組みや、課題等について再整理・共有し、今後のお子さんへのかかわり方の一助とする目的で開催する。（2019年度も含む実施済の講座のフォローアップ）

★実施済み（11回）

対象	日程	参加者数
		保護者
幼児	10/7	1
	11/28	3
	2/17	4
	3/9	4
	3/11	2
学齢	7/8	2
	7/9	5
	7/16	4
	2/13	3
	2/24	4
	2/26	5
計		37

【２】ティーチャーズ・トレーニング講座

市内の保育所の保育士を対象に、発達の特性的なお子さんにフォーカスを当て、グループワークや宿題の実践を通して、より良い保育を目指す連続講座を実施する。

対象：大阪市内の保育所（園）に勤務している年少～年長の担任保育士

定員：6名

★実施済み（6回×2クール 計12回）

期間	会場	参加者数
6/17～12/16	たかつガーデン	6
9/10～2/18	たかつガーデン	6

【３】基礎講座

（１）ASD（自閉スペクトラム症）講座

お子さんの理解と支援をテーマに、ASDの子どもたちの物事の捉え方や親子で暮らしやすい見える化（環境調整）の例について講演を実施します。

対象：幼児期・学齢期の保護者・支援者

講師：井上 芳子（エルムおおさか センター長）

定員：各回30名

★実施済み（2回×2クール 計4回）

内容	日程	会場	参加者数		
			保護者	支援者	計
わかりやすい環境づくり	7/10	コンファレンスプラザ	11	17	28
気になる行動の考え方	7/17	大阪御堂筋	9	17	26
わかりやすい環境づくり	2/2	JEC日本研修センター	13	11	24
気になる行動の考え方	2/9	心斎橋	10	9	19
計			43	54	97

★ASD（自閉スペクトラム症）講座アンケート結果（回収率98%）

講演内容について（理解度）	人数
大変わかりやすかった	61
わかりやすかった	34
難しかった	0
かなり難しかった	0
無回答	1
計	96

講演内容について（役立度）	人数
大変参考になった	67
参考になった	28
あまり参考にならなかった	0
全く参考にならなかった	0
無回答	1
計	96

【感想・意見】

- ・「見てわかる」が重要なことも再認識できたので、しっかり取り入れていきたいと思います。
- ・構造化の話がとてもわかりやすく、実践させていただこうと思いました。「苦手なことを頑張らねばならない」「過剰に頑張らせるのではなく・・・」といった話のときに、元教員として少しドキッとしました。大人が不安になるように、子どもたちにもそれぞれ不安な気持ちをかかえているので、その子どもたちにあった支援を続けていけたら、と思いました。
- ・先週に引き続き、今週もすごく勉強になりました。事例がたくさんあって、わかりやすかったです。子どもたちの行動よりも自分の行動も先に変えようと思えました。今回の講座で得た知識を柔軟にとりいれていこうと思います。

(2) ちょっと気になる子どもたちのからだ講座

乳幼児期に獲得される感覚-運動能力の視点から、身体の使い方が不器用で、集団生活が苦手な子どもたちの特徴と支援について講演を実施する。

対象：幼児期・学齢期の保護者・支援者

講師：有吉 正則先生（兵庫医療大学 准教授 作業療法士）

定員：各回30名

★新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止（2回×1クール 計2回）

内容	日程	会場
感覚と運動発達の視点から	6/9	福島区民センター
身体と手先の動きを育てよう	7/14	

★実施済み（2回×1クール 計2回）

内容	日程	会場	参加者数		
			保護者	支援者	計
感覚と運動発達の視点から	3/17	大阪産業創造館	8	19	27
身体と手先の動きを育てよう	3/22		7	21	28
計			15	40	55

★ちょっと気になる子どもたちのからだ講座アンケート結果（回収率96%）

講演内容について（理解度）	人数
大変わかりやすかった	37
わかりやすかった	14
難しかった	1
かなり難しかった	0
無回答	1
計	53

講演内容について（役立度）	人数
大変参考になった	40
参考になった	12
あまり参考にならなかった	0
全く参考にならなかった	0
無回答	1
計	53

【感想・意見】

- ・自分の知らなかった発見があり、今後の子育てに役立ちそうだと思います。具体的な方法も教えていただけただけなので参考になりました。
- ・家庭ですぐに取り入れられそうな活動を具体的に教えてくださり大変参考になりました。
- ・赤ちゃんの運動発達の仕方やポイントがよくわかり、家庭でも取り入れられそうなトレーニング方法がわかったので大変参考になりました。

(3) ことばの指導・読み書き・計算・聞く話す (LD)

学習のつまずきや宿題への対応など、幼児期学齢期の特性に応じた支援や指導方法のポイントについて、講演を実施する。

対象：幼児期・学齢期の保護者・支援者

講師：西岡 有香先生（大阪医科薬科大学LDセンター 言語聴覚士 特別支援教育士SV）

定員：各回30名

★実施済み (5回)

内容	日程	会場	参加者数		
			保護者	支援者	計
豊かなことばを育むために	7/2	コンファレンスプラザ 大阪御堂筋	12	16	28
基礎的な読み書きの力を育てる	7/13	大阪産業創造館	6	14	20
聞く力・話す力の理解と指導へのヒント	9/10	ドーンセンター	26	6	32
読み書きの力を育てる ～高学年での課題と学習支援～	9/28	大阪府社会福祉会館	12	12	24
算数でつまずく子どもの理解と指導へのヒント	2/17	ドーンセンター	13	13	26
計			69	61	130

★ことば・読み書き・聞く話す・計算 (LD) アンケート結果 (回収率99%)

講演内容について (理解度)	人数
大変わかりやすかった	79
わかりやすかった	40
難しかった	4
かなり難しかった	1
無回答	5
計	129

講演内容について (役立度)	人数
大変参考になった	80
参考になった	44
あまり参考にならなかった	1
全く参考にならなかった	0
無回答	4
計	129

【感想・意見】

- ・色々な言葉のかけ方や、技法を知ることができ、とても良かった。教育と医療の本を買って読んでいたが、やり方がわからなかった。今日、具体的に説明を聞き、とてもわかりやすかったです。
- ・自分が子どもへの関わり方に自信をもてていなかったけど、今までやってきていることは正しかったのだと思えた。さらに今後取り組んでいきたいことも見つかったので、継続していきます。
- ・読み書きにつなぐポイントの整理から具体的支援まで大変参考になるお話をたくさん伺うことができました。

(4) 心理的疑似体験プログラム

お子さんが抱える困難と、その困難を持ちながら通常学級で学習する時の子どもの気持を体験し、その理由を考えた上で、どのような指導が役に立つのか、考えていく。

対象：小学生の保護者

講師：西岡 有香先生（大阪医科薬科大学LDセンター 言語聴覚士 特別支援教育士SV）

定員：各回20名

★新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止 (1回)

内容	日程	会場
『LD・ADHD等の心理的疑似体験プログラム第3版』で学習時の「聞く・話す・読む・書く」の苦手さを理解しよう	5/25	コンファレンスプラザ 大阪御堂筋

★実施済み (1回)

内容	日程	会場	参加者
『LD・ADHD等の心理的疑似体験プログラム第3版』で学習時の「聞く・話す・読む・書く」の苦手さを理解しよう	1/25	大阪産業創造館	9

★疑似体験 アンケート結果 (回収率100%)

講演内容について (理解度)	人数
大変わかりやすかった	6
わかりやすかった	3
難しかった	0
かなり難しかった	0
無回答	0
計	9

講演内容について (役立度)	人数
大変参考になった	6
参考になった	3
あまり参考にならなかった	0
全く参考にならなかった	0
無回答	0
計	9

【感想・意見】

- ・読み書き、聞く話すの困難さは頭では理解していても、実際に体験してみると目からウロコでした。
- ・勉強に困難をもつ子への接し方が分かり、大変参考になりました。苦手さを体験できたのがとてもよかったです。
- ・実際子どもの目線に立って考えるのは難しかったが、経験ができて大変良かったです。

(5) ADHDスポット講座 (ADHD)

ADHDの診断を受けた児童には、身辺自立の苦手さは少ない一方で、急に道に飛び出す、食事中に何度も席を離れるなどの、より注意を要する問題行動が多くみられる。支援者や保護者は強いストレスを感じがちだが、最も困っているのは本人であり、児童によっては自閉症スペクトラム障がいや学習障がいを同時に持っている場合があり、児童の状態に応じた支援が必要となる。本講座では、ADHDの理解を深めていただくために、ADHDの基本的知識や関わり方などのポイントについて、講義をうけ、学習する。

対象：当事者・保護者・支援者

講師：大久保 圭策先生 (大久保クリニック 院長 精神科医)

定員：80名

★実施済み (1回)

内容	日程	会場	参加者数		
			保護者	支援者	計
ADHDのある方の特徴と支援	10/4	大阪私学会館	33	25	58

★ADHDスポット講座アンケート結果 (回収率100%)

講演内容について (理解度)	人数
大変わかりやすかった	29
わかりやすかった	26
難しかった	1
かなり難しかった	0
無回答	2
計	58

講演内容について（役立度）	人数
大変参考になった	34
参考になった	22
あまり参考にならなかった	0
全く参考にならなかった	0
無回答	2
計	58

【感想・意見】

- ・出版物、ネットでは情報を読み、理解をしていたつもりでしたが、今日講演の中で「ここが大事」のようなポイントを多くはっきり伝えてくださったので、大変参考になりました。
- ・とても深く難しい内容だと思いましたが、先生のお話はわかりやすかったです。当事者として受け入れづらい事実もありますが、参考になり受講して良かったです。
- ・専門的な単語など難しい部分もありましたが、大久保先生の子どもの頃の実体験を踏まえてのお話等もあって、当事者の捉え方を感じることができましたし、もう少し子どもたちに素敵な所を大切にしながら支援しようと再度思うことが出来ました。

（6）当事者による講演会（体験談等）

発達障がい当事者による体験談などを交えた講演会。

1. 当事者による講演会

対象：当事者・保護者・支援者

講師：当事者Aさん・当事者Bさん

定員：80名

★実施済み（1回）

内容	日程	会場	参加者数		
			保護者	支援者	計
人とかかわることの困難 ～自閉症と愛着問題をめぐる 2つのエピソード～	12/1	阿倍野区民センター	21	55	76

★講座アンケート結果（回収率90%）

講演内容について（理解度）	人数
大変わかりやすかった	42
わかりやすかった	23
難しかった	3
かなり難しかった	0
無回答	1
計	69

講演内容について（役立度）	人数
大変参考になった	47
参考になった	20
あまり参考にならなかった	1
全く参考にならなかった	0
無回答	1
計	69

【感想・意見】

- ・知識に基づいて経験を振り返ってお話していただき、とてもわかりやすかったです。又、ご自身の事をどのように客観的に振り返り、伝えてくださっていることに驚きと感動をおぼえました。とても大変で苦しい想いもされたと思います。
- ・本当に感動する講演会でした。完全度の高い（スライドも時間も）内容で、冷静に振り返り、分析、勉強、練習、勇気を持ってかなりのご努力をされたと思われまます。親としてすべきこと、子の立場を考えることの大切さを勉強させていただきました。
- ・生い立ち、家庭環境をからめた特性からくる行動、それをどのように学習して乗り越えられたかとてもよくわかりました。当事者の方の話聞く機会は少ないので貴重な体験となりました。

(7) 保護者支援講座

子どもたちが陥りやすいゲーム障がいについて、その理由と対応についての講座を実施する。

対象：保護者・支援者

講師：関 正樹先生（大湫病院 児童精神科医）

定員：80名

★実施済み（1回）

内容	日程	会場	参加者数		
			保護者	支援者	計
子どもたちはネットの世界で何を求め、なにをしているのか	10/19	新大阪丸ビル別館	27	53	80

★講座アンケート結果（回収率95%）

講演内容について（理解度）	人数
大変わかりやすかった	42
わかりやすかった	24
難しかった	7
かなり難しかった	0
無回答	3
計	76

講演内容について（役立度）	人数
大変参考になった	48
参考になった	23
あまり参考にならなかった	2
全く参考にならなかった	1
無回答	2
計	76

【感想・意見】

・本当に勉強になりありがとうございました。本人が知っておくべきポイントを子どもの目線だけでなく、開発者の視点や研究者の観点に至るまでご説明いただき、衝撃の内容でした。ゲームだけでなく、日常生活にもこの視点を持つように、今から準備していきたいと思います。

・ゲームに対して「悪いもの」としか認識していなかったもので、先生の話聞いて印象が変わりました。時間を決めてゲームをさせていることが多いですが、それが無意味なんだなとわかりました。

・ゲームというおおきなくくりだけではなく、ゲームの種類やゲームプレイヤーの性格によって見える「ゲームをする行動」の意味について、深く知ることができ、大変勉強になりました。

【4】 ソーシャルスキル講座

対人関係を円滑にすすめるための具体的行動の身につけ方について、年齢や特性に応じてどのように教えていけばよいのか、家庭での取り組み方法の講演を実施する。

対象：幼児期・学齢期の保護者・支援者

講師：西岡 有香先生（大阪医科薬科大学LDセンター 言語聴覚士 特別支援教育士SV）

定員：各回20名

★実施済み（幼児期3回×1クール 学齢期3回×1クール）

区分	内容	日程	会場	参加者数		
				保護者	支援者	計
幼児期	幼児期で身につけたいソーシャルスキルについて	11/2・9・16	大阪産業創造館	54	15	69
学齢期 (低学年)	小学校（低学年）で身につけたいソーシャルスキルについて	11/30・12/7・14	大阪産業創造館	28	12	40
計				82	27	109

★ソーシャルスキル講座アンケート結果（回収率100%）

講演内容について（理解度）	人数
大変わかりやすかった	77
わかりやすかった	30
難しかった	2
かなり難しかった	0
無回答	0
計	109

講演内容について（役立度）	人数
大変参考になった	78
参考になった	31
あまり参考にならなかった	0
全く参考にならなかった	0
無回答	0
計	109

【感想・意見】

・事例のじゃんけんのことで、今までの経験で大人は成り立つものだとよく分かりました。今まではゲームの練習は「療育の場で」と思っていたのですが、家でも色々できることもあったと分かりました。

・大人が当然だと思う事、普通に知ってるだろうと思う事、きちんと教えられたり、しつこくに言われたことがない事を、子どもが気付いていない、分かっていないことが多くあると言うのが驚きであり、そういうこともあり得ると心得て子どもの行動を見ないといけないと思いました。

・社会性を身につける方法を教えていただき、よく理解できました。年齢に応じた身につけ方が大事なんだと改めて考えさせられました。不登校になっている子どもさんに対する声掛けを学ばせていただきました。

支援者講座

【1】集合研修

(1) 啓発講座

区の自立支援協議会や連絡会、発達障がいサポーターなどの講座として発達障がいの基礎的な講座等を開催し、発達障がいの理解促進・啓発を行う。

★実施済み（10回）

対象	内容	会場	日程	参加者数
市職員（市役所関係）	こども相談センター 虐待対応担当職員研修	中央区	2/2	10
			3/4	10
市職員（区役所）	住之江区役所 職員研修	住之江区	2/26	27
			3/22	29
当事者・保護者・団体等	大阪市更生療育センター「にこにこ倶楽部」（保護者）	平野区	7/13	15
			7/13	14
	大阪市男女いきいき財団	福島区	11/20	6
	中央区役所市民協働課	中央区	12/11	31
	てこぼさんとほくぶつかん事務局	住吉区	12/17	14
	西淀川区子ども・子育てプラザ	西淀川区	2/27	14
合計				170

★アンケート結果（回収率98%）

講演内容について（理解度）	人数
大変わかりやすかった	87
わかりやすかった	66
難しかった	7
かなり難しかった	1
無回答	7
計	168

講演内容について（役立度）	人数
大変参考になった	92
参考になった	68
あまり参考にならなかった	1
全く参考にならなかった	1
無回答	6
計	168

【感想・意見】

・自分の感情も、他人の感情もわかりにくい。ストレスも気づきにくいから、こちらが気付いてあげて、身体活動、エネルギーを使うことをしてあげようと思いました。得意なこと、好きなことをさせてあげる。ほめる、自信をもたせてあげる大切さがよくわかりました。

・具体的にワークショップの際に注意すべきこと、伝え方などをまじえたお話で、参考にできることもありそうです。一人一人対応する方法、注意した方がいい点も異なり、難しいこともあるかと思いますが、ワークショップの現場でいかしたいと思います。

・障がい名の変化やそれぞれの障がいのある子に対する具体例をたくさん紹介していただき、分かりやすかったです。

(2) 支援者講座

1. 児童発達支援/放課後等デイサービス支援者向け 基礎講座

発達障がい児の支援に必要な基礎知識の講演を実施する。

対象：児童発達支援・放課後等デイサービスの支援者

講師：エルムおおさか 地域サポートコーチ

定員：各回50名 ※11/19より要望により、100名増員

★実施済み (2回)

内容	日程	会場	参加者数
発達障がいの理解と支援	6/19	大阪私学会館	49
	11/19		111
計			160

★アンケート結果 (回収率98%)

講演内容について（理解度）	人数
大変わかりやすかった	88
わかりやすかった	57
難しかった	3
かなり難しかった	0
無回答	9
計	157

講演内容について（役立度）	人数
大変参考になった	105
参考になった	51
あまり参考にならなかった	0
全く参考にならなかった	0
無回答	1
計	157

【感想・意見】

・発達障がいの概要、とてもわかりやすく拝聴いたしました。発達障がい児の問題、困っていることなど、とても参考になりました。

・それぞれの特性を基本から改めて勉強できて、大変参考になりました。現場での支援でそのままヒントになるものが多く助かりました。事例のようなものを交えてお話いただけ、より具体的に考えられました。

・個人に合った、特性を理解して、支援を行っていきたいと思いました。色んな角度から子どもを見て、実際に色んな支援方法を試してみたいと感じました。

2. 成人支援事業所支援者向け 基礎講座

発達障がい者の支援に必要な基礎知識の講演を実施する。

対象：成人支援事業所の支援者

講師：エルムおおさか 地域サポートコーチ

定員：各回50名 ※11/4より要望により、100名に増員

★実施済み (2回)

内容	日程	会場	参加者数
発達障がいの理解と支援	6/12	大阪私学会館	47
	11/4	東成区民センター	98
計			145

★アンケート結果 (回収率97%)

講演内容について (理解度)	人数
大変わかりやすかった	70
わかりやすかった	67
難しかった	1
かなり難しかった	0
無回答	3
計	141

講演内容について (役立度)	人数
大変参考になった	75
参考になった	65
あまり参考にならなかった	0
全く参考にならなかった	0
無回答	1
計	141

【感想・意見】

- ・基礎のお話ではありますが、改めて理解した部分、悩んでいる部分を理解することができ、勉強になりました。
- ・DVDの二人のエピソードの例えがとても分かりやすく、障がい者の考え方への理解が進んだ。
- ・現場でも役立つことばかりなので、振り返りを行い実行していきたいと思いました。

3. 支援者向けライフスキル講座

発達障がいのある児童生徒及び家族の支援者を対象に、ライフステージに応じて必要とされる社会性の指導方法について講演を実施する。

対象：中高生・成人期の支援者

講師：中高生向け 伊丹 昌一先生 (梅花女子心理こども学部心理学科 教授)

成人向け 本田 秀夫先生 (信州大学医学部附属病院子どものこころ診療部 部長)

定員：中高生向け 80名 成人向け 80名

★実施済み (2回)

内容	日程	会場	参加者数		
			保護者	支援者	計
発達障がいのある子どもへの ライフスキルトレーニング	1/27	大阪私学会館	0	84	84
発達障害の人たちの 『世渡り術』	2/23	C I V I 研修センター 新大阪東	0	56	56
計			0	140	140

★講座アンケート結果（回収率98%）

講演内容について（理解度）	人数
大変わかりやすかった	106
わかりやすかった	25
難しかった	0
かなり難しかった	0
無回答	7
計	138

講演内容について（役立度）	人数
大変参考になった	110
参考になった	25
あまり参考にならなかった	0
全く参考にならなかった	0
無回答	3
計	138

【感想・意見】

- ・本日の内容は、まさに今の状況にぴったり必要な学びでした！これからの私達家族の人生や生活をよくできる希望と意欲をいただきました。
- ・SSTが必要ない時もある、というのが目からウロコでした。学校教員が学ばなければならないエッセンスがたくさんありました。
- ・様々なデータや患者さんの話をまじえながらの説明で、とてもわかりやすく勉強になりました。

4. 区役所の支援者対象講座

区役所の支援者を対象として、発達障がいのあるお子さんのからだについて、感覚と運動の視点から日々の支援に役立つ内容の研修を実施する。

対象：区役所の保健師・心理相談員・保育士・家庭児童相談員

講師：門 眞一郎先生（児童精神科医）

定員：50名

★実施済み（1回）

内容	日程	会場	参加者数
発達障がいのある子どもの幼児期からの支援	12/11	CIVI北梅田研修センター	33

★アンケート結果（回収率100%）

講演内容について（理解度）	人数
大変わかりやすかった	29
わかりやすかった	4
難しかった	0
かなり難しかった	0
無回答	0
計	33

講演内容について（役立度）	人数
大変参考になった	28
参考になった	5
あまり参考にならなかった	0
全く参考にならなかった	0
無回答	0
計	33

【感想・意見】

- ・発達障がいについてこれまで本で読んできたこととは異なる視点で学ぶことができた。PECSについて学んだので、今後の支援に活かせるようにさらに勉強して知識を深めようと思います。
- ・発達障がいの定義の中で「社会的障壁」の言葉が興味深かったです。保育園などで先生から「発達に問題がある」と言われ電話した等、不安を抱えて相談される保護者が多い印象です。今日学んだことを明日からの支援に活かしていきたいと思います。
- ・普段絵カードの使用を勧めていますが、それが理解コミュニケーションとしての使用としてだけを想定して勧めていましたが、表出コミュニケーションを身につけることの大切さを知ることができてよかったです。

【2】機関コンサルテーション

(1) 出前研修

集合研修を聴講したくても、施設の現場から離れることができないなどの支援者のニーズにあわせて、施設等を訪問し発達障がいに関する研修を実施する。

★実施済み (5回)

対象	内容	日程	参加者数
保育所・園	発達障がい基礎講座	9/5	14
		11/4	8
障がい児支援機関（児童発達支援事業所、放課後等デイサービス事業所）	発達障がい基礎講座	11/30	14
青年・成人期支援機関（就労移行支援・就労継続A・B、生活介護、施設入所支援・GH等）	発達障がい基礎講座	8/7	13
		9/5	26
計			75

★アンケート結果 (回収率98%)

講演内容について (理解度)	人数
大変わかりやすかった	52
わかりやすかった	20
難しかった	1
かなり難しかった	0
無回答	1
計	74

講演内容について (役立度)	人数
大変参考になった	54
参考になった	19
あまり参考にならなかった	0
全く参考にならなかった	0
無回答	1
計	74

【感想・意見】

- ・具体的にスモールステップなど子ども達の顔を思い出しながら聞くことができました。
- ・発達障がいに関して理解していたつもりでいたが、お話を聞いて全然発達障がいについて分かっているようで分かっていなかったと考えさせられました。また、こういう場面になったとき、どのように対応すべきなのか学べたことを実際その子を前にして対応できるのか、不安にはなりましたが、少しずつその子を理解できるよう寄り添っていけたらと思います。
- ・何度も研修を受けていますが、忘れてしまっていることも多くて、保育を見直し、即、褒める事や、環境の見直しをしていこうと思いました。障がいのある子への困り感をしっかり感じ取り、適切な配慮ができるよう、絵カードの用意などしていこうと思います。

(2) 訪問支援

各事業所等団体に機関支援の一環で訪問し、センターで直接相談のケースではないが支援方針の助言を実施したり、施設運営等の助言を実施する。

★実施済み (延べ104回・46か所)

区分	延べ回数	実訪問か所数
私立保育園	64	27
障がい児通所・入所施設	5	3
教育関係機関	0	0
成人期支援機関	29	10
障がい児・者相談支援機関	0	0
居宅介護事業所	0	0
社会福祉協議会	0	0
区役所(保健福祉含む)	2	2
労働関係機関	0	0
その他	4	4
計	104	46

【3】成人支援講座

(1) 成人期支援者スキルアップ事業

①基礎講座

②基礎講座に参加の成人期発達障がい者支援事業所(R2年度は5事業所)をモデルに、年4回の訪問コンサルテーションを含め、ガイダンス・まとめ報告会を行い、スキルアップを目指す。

③公開講座として①の基礎講座に加え、②の事業所に取組内容を実践報告として発表してもらい、参加者に具体的支援手法を学んでもらう。

☆成人期支援者スキルアップ事業の流れ

①成人支援基礎講座

成人期基礎講座として、発達障がい者支援のあり方について講演を行い、基礎的な支援の内容を学ぶ機会を提供する。

<実施事業所の募集と選定>

②ガイダンス

機関コンサルテーションを希望の施設に、ガイダンスを行い、コンサルテーションを実施する意義、受け手と成り手の各々のスタンスについて講義。コンサルタントが施設のニーズを集約・課題点を明確にし、情報共有したうえで第1回訪問までにコンサルタントが助言等を精査する。

初回訪問時に施設内を分析し課題点の整理、次回訪問までに取り組む内容等を助言。2回目の訪問の際は、助言内容実施後の変化の状況を共有。必要に応じて評価セッションを行い、その場でフィードバックを実施し、最終の確認と今後の方向性の整理を行う。

③まとめ報告会

各事業所4回の訪問コンサルテーションを終え、事業所内での取り組み内容や、コンサルテーション実施後の変化について報告。また、実践報告会(3/13実施)での発表に向けて、更に取り組む内容や、これまで実施した取り組み内容についても整理し、支援の方向性について確認する。

④実践報告会：基礎研修＋実践報告
講演と、事業所での実践報告の発表。次年度に関しても別の事業所に対して本事業の実施する方向性を予告し、次年度の希望施設を募る。

(2) 成人期支援者スキルアップ事業の実施状況

①基礎講座

対象：成人支援事業所の支援者

講師：中山 清司先生(特定非営利活動法人 自閉症eサービス代表)

定員：50名

★実施済み(1回)

内容	日程	会場	参加者数		
			本人・家族等	支援者	計
困難事例の検討	6/21	大阪私学会館	1	52	53

★アンケート結果（回収率96%）

講演内容について（理解度）	人数
大変わかりやすかった	31
わかりやすかった	12
難しかった	1
かなり難しかった	0
無回答	7
計	51

講演内容について（役立度）	人数
大変参考になった	31
参考になった	17
あまり参考にならなかった	0
全く参考にならなかった	0
無回答	3
計	51

【感想・意見】

- ・実際の事例の映像や行動の映像があり、わかりやすかったです。
- ・ビデオや写真などでいくつか事例を見れて、とても分かりやすかったです。こだわりをやめさせようとしてしまいがちですが、そうではなくやってほしいことをはっきりさせるのが大切だと気づきました。
- ・PLAN-DO-SEEのプロセスについて、よく分かりました。現状確認、初期評価をふまえて、どのような仮説を立てるか、見立ては難しいですが、それにとらわれずに色々と試してみることも必要だと思いました。

②ガイダンス

★実施済み（1回）

内容	日程	会場	参加者数
コンサルテーションの意義等	7/7	リハビリテーションセンター 第1会議室	6

③まとめ報告会

★実施済み（1回）

内容	日程	会場	参加者数
取組内容の整理 支援の方向性など	1/20	リハビリテーションセンター 第1会議室	6

【スキルアップの実施状況】

事業所	施設種別	対象者の概要・課題点
①	就労移行支援事業所	49歳女性 自閉スペクトラム症 精神障がい者保健福祉手帳2級 本人に寄り添った支援の仕方を知りたい。 支援者のレベルアップ。
②	就労移行支援事業所	17歳男性 自閉スペクトラム症 療育手帳 B2 精神的不安定に対する対処方法。
③	生活介護	45歳男性 自閉スペクトラム症 療育手帳A プログラムへの参加が難しい。 1日のリズムがつかみにくい。
④	生活介護	23歳男性 自閉スペクトラム症 療育手帳A ゴミやゴミ箱へのこだわりが強く、気に入らないとゴミ箱を壊してケガをする。

⑤	生活介護 共同生活援助	30歳女性 自閉スペクトラム症 療育手帳A トイレ以外の場所で服を着たまま排尿行為がある。
---	----------------	--

④実践報告会（基礎講座＋実践報告）

基礎講座は、自閉症の問題行動に視点を当て、冰山モデル・客観的評価の重要性など自閉症支援に必要とされる支援の着眼点を講義形式で実施予定。

実践報告会は、5事業所より4回のコンサル訪問の経過ならびに、利用者の問題行動がどのように変化したかに視点を向け参加事業所より報告する。担当コンサルタントより講評や助言をもらい、総括として講師より自閉症支援に対して構造化や評価の重要性を提言してもらう予定。

対象：成人支援事業所の支援者

講師：中山 清司先生（特定非営利活動法人 自閉症eサービス代表）

定員：80名

★実施済み（1回）

内容	日程	会場	参加者数		
			本人・家族等	支援者	計
評価キットの活用	3/13	大阪私学会館	5	61	66

★アンケート結果（回収率92%）

講演内容について（理解度）	人数
大変わかりやすかった	23
わかりやすかった	34
難しかった	0
かなり難しかった	0
無回答	4
計	61

講演内容について（役立度）	人数
大変参考になった	20
参考になった	36
あまり参考にならなかった	2
全く参考にならなかった	0
無回答	3
計	61

【感想・意見】

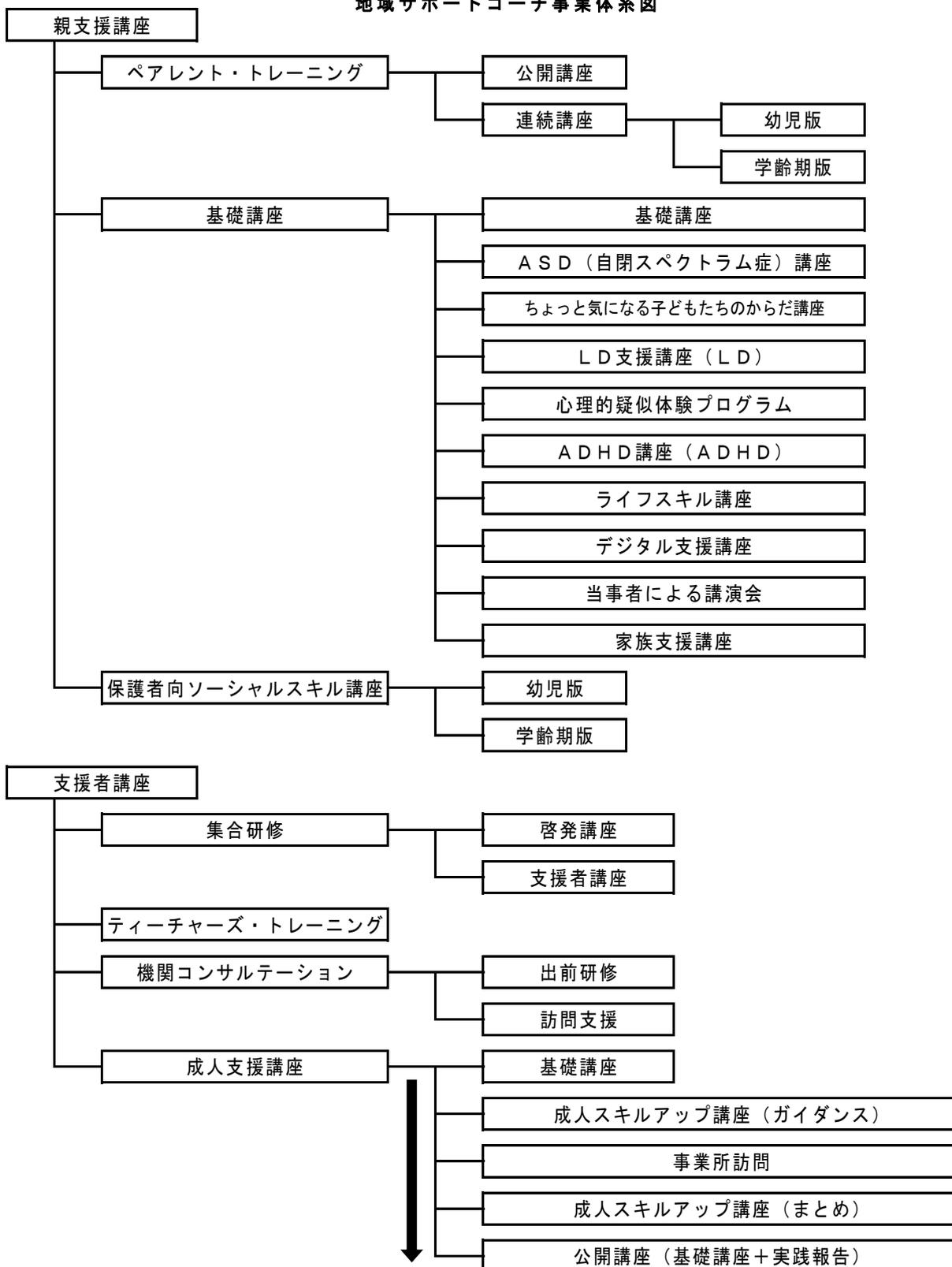
- ・利用者さん一人一人をよくみて理解を深め、スタッフで共有していくことが大切だと思いました。
- ・本日受講させていただいて、たしかにご利用者の事をわかっているようで、わかっていないなと思いました。評価に対しても職員一人で行うのではなく、数名で行い、ご利用者を360度の目線から見れば、より良い支援ができるなと感じました。
- ・ご本人の人生の幸せはご本人にしか図れないので、答えのない世界ですが、支援者としてピントの合わせられる幅のある人になりたいと思いました。

発達障がい者支援センター（エルムおおさか）による地域サポート体制の強化
（令和3年4月～令和3年6月）

事業概要

地域サポートコーチ配置し、地域の関係機関・事業所等への啓発・研修・支援、ペアレント・トレーニング等の親支援を実施。

地域サポートコーチ事業体系図



【 取 組 状 況 】

親 支 援 講 座

【1】ペアレント・トレーニング

児童の特性や行動を理解し、親自身が児童にとっての「最良の療育者」となり自尊心を高めることができるよう、行動療法に基づく効果的な対応法を学び、話し合い、練習する。

(1) ペアレント・トレーニング公開講座

発達障がいのある児童の特性や対応方法を解説し、特性に応じた対応の重要性を啓発するとともに、ペアレント・トレーニングの目的、概要、実践、効果を紹介することでペアレント・トレーニングの受講を促す。

対象：幼児期・学齢期の保護者・支援者

講師：今村 佐智子先生（一般社団法人 発達支援ルームまなび 理事）

定員：50名

★実施済み（1回）

日程	会場	参加者数		
		保護者	支援者	計
6/29	J E C 日本研修センター心斎橋	26	23	49

★実践報告会アンケート結果（回収率97%）

講演内容について（理解度）	人数
大変わかりやすかった	25
わかりやすかった	17
難しかった	1
かなり難しかった	0
無回答	5
計	48

講演内容について（役立度）	人数
大変参考になった	22
参考になった	21
あまり参考にならなかった	2
全く参考にならなかった	0
無回答	3
計	48

【感想・意見】

・今後、子どもと接していくのに何を注意したら、気を付けたら良いのか、分からなかったが道が開けたような気がした。

・問題行動＝親（大人）の目線ということに、わかっているようでわかっていなかったなど改めて気づかされました。ADHDがあるので怒ってしまう（周囲の目を気にして、怒らないといけないと思っていた部分もある）ことが多かったので、褒めることを増やせるよう、意識したいと思います。

・わかりやすい言葉で、具体的にお話ただけで、理解が深まりました。参加できて良かったです。

★実施予定（2回）

日程	会場
8/27	阿倍野市民学習センター
11/26	CIVI北梅田研修センター

(2) ペアレント・トレーニング実践報告会

ペアレント・トレーニング連続講座の成果をはじめ、ペアレント・トレーニングの内容、意義について広く知っていただくことを目的として実施。

対象：幼児期・学齢期の保護者・支援者

講師：今村 佐智子先生（一般社団法人 発達支援ルームまなび 理事）

定員：80名

★実施予定（1回）

日程	会場
3/1	A P 大阪淀屋橋

(3) ペアレント・トレーニング連続講座

行動療法に基づく効果的な対応方法を身につけ、児童の適応行動を増やす。計画表に沿ってテーマを決めて学習・話し合い・練習を行い、ホームワークを自宅で実践する。

対象：幼児期・学齢期の保護者

定員：8名

★実施中・実施予定（幼児：6回×6クール、学齢：10回×5クール 9回×1クール 計95回）

対象	期間	会場	参加者数		
			保護者	支援者	計
幼児	6/4～8/6	大阪府社会福祉会館	8		8
	6/2～8/4	ドーンセンター	8		8
	9/3～11/12	此花区民ホール	実施予定		-
	9/21～11/30	中央会館	実施予定		-
	1/11～3/22	クレオ大阪子育て館（共催）	実施予定		-
	1/13～3/17	調整中	実施予定		-
学齢	6/15～11/16	早川福祉会館	8		8
	6/3～10/28	大阪産業創造館	8		8
	9/1～1/12	ドーンセンター	実施予定		-
	10/25～3/14	自習室うめだ	実施予定		-
	10/27～3/16	難波市民学習センター	実施予定		-
	11/4～3/10	大阪産業創造館	実施予定		-

(4) ペアレント・トレーニング フォローアップ講座

ペアレント・トレーニング連続講座を受講された保護者を対象に、講座終了後ある程度の期間が経過した段階で、ご家庭での取り組みや、課題等について再整理・共有し、今後のお子さんへのかかわり方の一助とする目的で開催する。（2020年度も含む実施済の講座のフォローアップ）

★現時点での実施予定（5回）

対象	日程
幼児	11/17
学齢	7/5
	7/8
	7/14
	2/3

【2】基礎講座**(1) 基礎講座**

発達障がいの診断を受けたばかりの保護者やグレーゾーンの保護者を対象に、発達障がいの基礎的な知識と支援についての講演を実施します。プラスでは、より具体的な支援方法についての講座を実施します。

対象：幼児期・学齢期の保護者

講師：地域サポートコーチ

定員：各回50名

★実施予定（4回）

内容	日程	会場
発達障がいの理解と支援 （基礎）	7/9	武藤記念ホール
発達障がいの理解と支援 （プラス）	9/24	大阪私学会館
発達障がいの理解と支援 （基礎）	12/7	大阪産業創造館
発達障がいの理解と支援 （プラス）	3/18	大阪私学会館

(2) ASD (自閉スペクトラム症) 講座

お子さんの理解と支援をテーマに、ASDの子どもたちの物事の捉え方や親子で暮らしやすい見える化(環境調整)の例について講演を実施します。

対象：幼児期・学齢期の保護者・支援者
 講師：井上 芳子 (エルムおおさか センター長)
 定員：各回30名
 ★実施予定 (2回×1クール 計2回)

内容	日程	会場
わかりやすい環境づくり	2/2	日本研修センター 十三
気になる行動の考え方	2/9	

(3) ちょっと気になる子どもたちのからだ講座

乳幼児期に獲得される感覚-運動能力の視点から、身体の使い方が不器用で、集団生活が苦手な子どもたちの特徴と支援について講演を実施する。

対象：幼児期・学齢期の保護者・支援者
 講師：有吉 正則先生 (兵庫医療大学 准教授 作業療法士)
 定員：各回30名

★実施予定 (2回×1クール 計2回)

内容	日程	会場
感覚と運動発達の視点から	9/14	大阪私学会館
身体と手先の動きを育てよう	10/6	

(4) ことばの指導・読み書き・計算・聞く話す (LD)

学習のつまずきや宿題への対応など、幼児期学齢期の特性に応じた支援や指導方法のポイントについて、講演を実施する。

対象：幼児期・学齢期の保護者・支援者
 講師：西岡 有香先生 (大阪医科薬科大学LDセンター 言語聴覚士 特別支援教育士SV)
 定員：各回30名
 ★実施済み (1回)

内容	日程	会場	参加者数		
			保護者	支援者	計
基礎的な読み書きの力を育てる	6/21	コンファレンスプラザ 大阪御堂筋	11	21	32

★実践報告会アンケート結果 (回収率100%)

講演内容について (理解度)	人数
大変わかりやすかった	19
わかりやすかった	11
難しかった	0
かなり難しかった	0
無回答	2
計	32

講演内容について (役立度)	人数
大変参考になった	20
参考になった	10
あまり参考にならなかった	0
全く参考にならなかった	0
無回答	2
計	32

【感想・意見】

- ・とても参考になりました。状況だけが目につき、どこにつまずきがあるのかさえ全く見えていなかったのので、少し客観的に考える事ができそうです。
- ・具体的なお話はもちろんのこと、何が大切か、子どもの意欲についてなどのお話がとても為になりました。
- ・「できない」の原因と対処法、とても勉強になりました。嫌いにならないように意欲を保つ、タブレット等の使用も参考になります。

★実施予定（4回）

内容	日程	会場
豊かなことばを 育むために	9/16	J E C 日本研修センター 心斎橋
聞く力・話す力の 理解と指導へのヒント	9/6	J E C 日本研修センター 十三
読み書きの力を育てる ～高学年での課題と学習支援～	12/20	調整中
算数でつまづく子どもの 理解と指導へのヒント	2/21	調整中

（5）心理的疑似体験プログラム

お子さんが抱える困難と、その困難を持ちながら通常学級で学習する時の子どもの気持を体験し、その理由を考えた上で、どのような指導が役に立つのか、考えていく。

対象：小学生の保護者

講師：西岡 有香先生（大阪医科薬科大学LDセンター 言語聴覚士 特別支援教育士SV）

定員：20名

★実施予定（1回）

内容	日程	会場
『LD・ADHD等の心理的疑似体験 プログラム第3版』で学習時 の「聞く・話す・読む・書 く」の苦手さを理解しよう	1/24	調整中

（6）ADHD講座（ADHD）

ADHDの診断を受けた児童には、身辺自立の苦手さは少ない一方で、急に道に飛び出す、食事中に何度も席を離れるなどの、より注意を要する問題行動が多くみられる。支援者や保護者は強いストレスを感じがちだが、最も困っているのは本人であり、児童によっては自閉症スペクトラム障がいや学習障がいを同時にもっている場合があり、児童の状態に応じた支援が必要となる。本講座では、ADHDの理解を深めていただくために、ADHDの基本的知識や関わり方などのポイントについて、講義をうけ、学習する。

1. ADHDスポット講座

対象：保護者・支援者・当事者

講師：高山 恵子先生（NPO法人 えじそんくらぶ所長 臨床心理士 薬剤師）

定員：80名

★実施予定（1回）

内容	日程	会場
ADHDのある方の 特徴と支援	12/14	C I V I 研修センター 新大阪東

2. 学齢期のADHD講座

対象：幼児期・学齢期の保護者・支援者

講師：河口 剛先生（医療法人サヂカム会 三国丘病院 院長）

定員：50名

★実施予定（1回）

内容	日程	会場
児童・思春期のADHD	10/21	大阪私学会館

（7）保護者向けライフスキル講座

発達障がいのお子さんが身に付けておくと良い、ライフスキルについて講演を実施する。

対象：幼児・学齢期の保護者

講師：本田 秀夫先生（信州大学医学部附属病院 子どものこころ診療部 部長）

定員：80名

★実施予定（1回）

内容	日程	会場
保護者向けライフスキル講座	2/23	C I V I 研修センター 新大阪東

(8) デジタル支援講座

お子さんがSNSやインターネットと付き合うために、保護者が知らなければいけないネットリテラシー等について講演を実施する。

対象：幼児・学齢期の保護者・支援者

講師：西川 めぐみ先生（NTTドコモ スマホ・ケータイ安全教室インストラクター）

定員：80名

★実施予定（1回）

内容	日程	会場
スマホ・ケータイ安全教室	8/5	JEC日本研修センター 心齋橋

(9) 当事者による講演会（体験談等）

発達障がいのある当事者による体験談などを交えた講演会。

1. 当事者による講演会

対象：当事者・保護者・支援者

講師：笹森さん

定員：80名

★実施予定（1回）

内容	日程	会場
当事者による体験談（予定）	11/20	大阪私学会館

(10) 家族支援講座

発達障がいのある子のきょうだいにスポットをあて、“きょうだい”の思いや“きょうだい”支援について講演を実施する。

対象：保護者・支援者

講師：田中 一史先生（京都市児童福祉センター 児童精神科医）

定員：80名

★実施予定（1回）

内容	日程	会場
きょうだい支援（予定）	1/15	大阪私学会館

【3】保護者向けソーシャルスキル講座

対人関係を円滑にすすめるための具体的行動の身につけ方について、年齢や特性に応じてどのように教えていけばよいのか、家庭での取り組み方法の講演を実施する。

対象：幼児期・学齢期の保護者・支援者

講師：西岡 有香先生（大阪医科薬科大学LDセンター 言語聴覚士 特別支援教育士SV）

定員：各回20名

★実施予定（幼児期3回×1クール 学齢期3回×1クール）

区分	内容	日程	会場
幼児期	幼児期で身に付けたい ソーシャルスキルについて	9/27・10/4・11	大阪市中央公会堂
学齢期 (低学年)	小学校（低学年）で身に付けたい ソーシャルスキルについて	11/8・15・22	リンク大阪

支援者講座**【1】 集合研修****(1) 啓発講座**

区の自立支援協議会や連絡会、発達障がいサポーターなどの講座として発達障がいの基礎的な講座等を開催し、発達障がいの理解促進・啓発を行う。

★実施済み (1回)

対象	内容	会場	日程	参加者数
当事者・保護者・団体等	職業リハビリテーションセンター ジョブコミュニケーション科	平野区	4/20	9

(2) 支援者講座**1. 指定障がい福祉事業所向け 基礎講座**

発達障がい児・者の支援に必要な基礎知識の講演を実施する。

対象：指定障がい福祉事業所の支援者
講師：エルムおおさか 地域サポートコーチ
定員：各回50名

★実施予定 (2回)

内容	日程	会場
発達障がいの理解と支援	7/8	C I V I 研修センター 新大阪東
発達障がいの理解と支援	11/11	クレオ大阪南

2. 児童発達支援/放課後等デイサービス支援者向け 基礎講座 (実践編)

発達障がい児の支援に必要な基礎知識に加え、実践的な内容の講座を実施する。

対象：児童発達支援・放課後等デイサービスの支援者
講師：エルムおおさか 地域サポートコーチ
定員：50名

★実施予定 (1回)

内容	日程	会場
発達障がいの理解と支援 (実践編)	12/9	J E C 日本研修センター 心斎橋

3. 成人支援事業所支援者向け 基礎講座

発達障がい者の支援に必要な基礎知識に加え、実践的な内容の講座を実施する。

対象：成人支援事業所の支援者
講師：エルムおおさか 地域サポートコーチ
定員：50名

★実施予定 (1回)

内容	日程	会場
発達障がいの理解と支援 (実践編)	8/3	大阪産業創造館

4. 支援者向け心理的疑似体験プログラム

お子さんが抱える困難と、その困難を持ちながら通常学級で学習する時の子どもの気持を体験し、その理由を考えた上で、どのような指導が役に立つのか、考えていく。

対象：発達障がい児に関わる支援者

講師：西岡 有香先生（大阪医科薬科大学LDセンター 言語聴覚士 特別支援教育士SV）

定員：40名

★実施予定（1回）

内容	日程	会場
『LD・ADHD等の心理的疑似体験プログラム第3版』で学習時の「聞く・話す・読む・書く」の苦手さを理解しよう	7/12	大阪私学会館

5. 支援者向けライフスキル講座

発達障がいのある方やその家族の支援者を対象に、ライフステージに応じて必要とされる社会性の指導方法について講演を実施する。

対象：支援者

講師：伊丹 昌一先生（梅花女子心理こども学部心理学科 教授）

定員：80名

★実施予定（1回）

内容	日程	会場
支援者向けライフスキル講座	1/18	C I V I 研修センター 新大阪東

6. 成人事業所支援者向け セクシャリティ支援

発達障がいのある方の「セクシャリティ支援」「性教育」について研修を実施する。

対象：支援者

講師：平木 真由美先生（京都市立総合支援学校 支援部 NWC）

定員：各回30名

★実施予定（2回）

内容	日程	会場
発達障がいのある方の セクシャリティ支援	2/16AM	大阪私学会館
	2/16PM	

7. 区役所の支援者対象講座

区役所の支援者を対象として、発達障がいのあるお子さんの食に関する課題への支援など、日々の支援に役立つ内容の研修を実施する。

対象：区役所の保健師・心理相談員・保育士・家庭児童相談員

講師：倉澤 茂樹先生（福島県立医科大学 保健科学部作業療法学科 教授）

定員：50名

★実施予定（1回）

内容	日程	会場
子どもの食に関する課題への支援方法	8/17	大阪私学会館

【2】機関コンサルテーション

(1) 出前研修

集合研修を聴講したくても、施設の現場から離れることができないなどの支援者のニーズにあわせて、施設等を訪問し発達障がいに関する研修を実施する。

(2) 訪問支援

各事業所等団体に機関支援の一環で訪問し、センターで直接相談のケースではないが支援方針の助言を実施したり、施設運営等の助言を実施する。

★実施済み（延べ14回・14か所）

区分	延べ回数	実訪問か所数
私立保育園	10	10
障がい児通所・入所施設		
教育関係機関		
成人期支援機関	1	1
障がい児・者相談支援機関		
居宅介護事業所		
社会福祉協議会		
区役所（保健福祉含む）		
労働関係機関		
その他	3	3
計	14	14

【3】ティーチャーズ・トレーニング講座

市内の保育所の保育士対象に、発達の特徴のあるお子さんにフォーカスを当て、グループワークや宿題の実践を通して、より良い保育を目指す連続講座を実施する。

対象：大阪市内の保育所（園）に勤務している年少～年長の担任保育士

定員：8名

★実施済み・実施中（6回×2クール 計12回）

期間	会場	参加者数
6/16～11/17	たかつガーデン	8
7/1～12/2	たかつガーデン	8

【4】成人支援講座

(1) 成人期支援者スキルアップ事業

①基礎講座

②基礎講座に参加の成人期発達障がい者支援事業所（2021年度は5事業所）をモデルに、年4回の訪問コンサルテーションを含め、ガイダンス・まとめ報告会を行い、スキルアップを目指す。

③公開講座として①の基礎講座に加え、②の事業所に取組内容を実践報告として発表してもらい、参加者に具体的支援手法を学んでもらう。

☆成人期支援者スキルアップ事業の流れ

①成人支援基礎講座

成人期基礎講座として、発達障がい者支援のあり方について講演を行い、基礎的な支援の内容を学ぶ機会を提供する。

<実施事業所の募集と選定>

②ガイダンス

機関コンサルテーションを希望の施設に、ガイダンスを行い、コンサルテーションを実施する意義、受け手と成り手の各々のスタンスについて講義。コンサルタントが施設のニーズを集約・課題点を明確にし、情報共有したうえで第1回訪問までにコンサルタントが助言等を精査する。

初回訪問時に施設内を分析し課題点の整理、次回訪問までに取り組む内容等を助言。2回目の訪問の際は、助言内容実施後の変化の状況を共有。必要に応じて評価セッションを行い、その場でフィードバックを実施し、最終の確認と今後の方向性の整理を行う。

③まとめ報告会

各事業所4回の訪問コンサルテーションを終え、事業所内での取り組み内容や、コンサルテーション実施後の変化について報告。また、実践報告会（2/29予定）での発表に向けて、更に取り組む内容や、これまで実施した取り組み内容についても整理し、支援の方向性について確認する。

④実践報告会：基礎研修＋実践報告

講演と、事業所での実践報告の発表。次年度に関しても別の事業所に対して本事業の実施する方向性を予告し、次年度の希望施設を募る。

(2) 成人期支援者スキルアップ事業の実施状況

①基礎講座

対象：成人支援事業所の支援者

講師：中山 清司先生（特定非営利活動法人 自閉症eサービス代表）

定員：50名

★実施済み（1回）

内容	日程	会場	参加者数		
			本人 家族等	支援者	計
自閉スペクトラム症支援の 基礎知識	6/14	大阪私学会館	0	77	77

★アンケート結果（回収率93%）

講演内容について（理解度）	人数
大変わかりやすかった	42
わかりやすかった	26
難しかった	0
かなり難しかった	0
無回答	4
計	72

講演内容について（役立度）	人数
大変参考になった	39
参考になった	32
あまり参考にならなかった	0
全く参考にならなかった	0
無回答	1
計	72

【感想・意見】

- ・自閉症の基礎から関わり方、また自閉症の人たちの視点等、大変勉強になりました。
- ・自閉症について、物の見え方や考え方を初めて知って、自分がどういう風にかかわったらよいか考えさせられた。今まで言葉での指示が多かったので、ジェスチャーや視覚的にわかる指示を増やそうと思う。自閉症と言っても一人一人違うので、向き合いながら自分にできることを考えたい。
- ・ビデオによる実際の映像がととてもわかりやすくなった。発達障害の勉強会はいくつか出席したが、理論ばかりではなく具体的な方法などわかりとても勉強になった。

②ガイダンス

★実施予定（1回）

内容	日程	会場
コンサルテーションの意義等	7/5	リハビリテーションセンター 第1会議室

③まとめ報告会

★実施予定（1回）

内容	日程	会場
取組内容の整理 支援の方向性など	1/17	リハビリテーションセンター 第1会議室

【スキルアップの実施状況】

事業所	施設種別	対象者の概要・課題点
④	就労継続支援A型	56歳女性 ADHD 精神障がい者保健福祉手帳3級 気になる行動への対応、コミュニケーション支援の具体的助言 活動内容、施設的环境調整、行事への参加の手立て
⑤	生活介護	32歳男性 自閉症傾向 療育手帳 A 気になる行動への対応

㉔	生活介護	21歳男性 広汎性発達障がい 療育手帳A 気になる行動への対応 コミュニケーション支援の具体的助言
㉕	生活介護	19歳男性 自閉症 療育手帳A コミュニケーション支援の具体的助言
㉖	生活介護	28歳男性 自閉症傾向 療育手帳A 気になる行動への対応

④実践報告会（基礎講座＋実践報告）

基礎講座は、自閉症の問題行動に視点を当て、冰山モデル・客観的評価の重要性など自閉症支援に必要とされる支援の着眼点を講義形式で実施予定。

実践報告会は、5事業所より4回のコンサル訪問の経過ならびに、利用者の問題行動がどのように変化したかに視点を向け参加事業所より報告する。担当コンサルタントより講評や助言をもらい、総括として講師より自閉症支援に対して構造化や評価の重要性を提言してもらう予定。

対象：成人支援事業所の支援者

講師：中山 清司先生（特定非営利活動法人 自閉症eサービス代表）

定員：50名

★実施予定（1回）

内容	日程	会場
調整中	3/6	大阪私学会館